

話題 街に ひろう



桜の木に思いを込め、「孫たちの『さくら』とメッセージを書いた杭を埋め込む家族



新たに完成した散策路



総勢120人の皆さんが参加して、散策路沿いに桜を植樹しました

植樹された65本の桜の木は、55本が牛久さくらの会、10本が牛久茎崎ライオンズクラブの協力により実現しました。今後、植樹の参加者自身が「マイ桜」として年4回手入れ作業を行い、早ければ来春には花を咲かせるそうです。新しく整備された散策路沿いに、近い将来立派な桜並木が育ち、市民の目を楽しませてくれることでしょう。

牛久沼の散策路に 桜の苗木を植樹

4月15日、新しく完成した牛久沼畔の散策路で、ソメイヨシノの植樹が行われました。この植樹は牛久さくらの会が主催したもので、今回が4回目。桜の開花シーズンとも重なり、家族連れなどを中心に120人が参加しました。

各参加者は、桜の愛好者やお孫さんの入学記念、結婚祝いなどさまざまな目的でこの植樹を楽しみました。家族で参加した刈谷町在住の勢木春恵さんは「孫が4月から小学1年生になったのを記念して植樹に参加しました。桜の木が大きくなったら孫と一緒にお花見に来るのが夢です」と笑顔で作業を行いました。



牛久消防署長から感謝状を贈呈された皆さん。
写真左から上垣さん、岩元さん夫妻

住民の力で初期消火！

3月27日、初期消火で被害を最小限に抑えたとして、牛久消防署で感謝状の贈呈式が行われました。感謝状を授与された方は、栄町在住の岩元寿太郎さん、淨子さん夫妻、田中偉之さん、上垣史子さん。火災は2月に発生。この日、火災を発見した上垣さんが消防署へ連絡し、岩元さん夫妻、田中さんと共に消火活動をし、延焼を防ぎました。

牛久消防署は、4人の行為に対し、敬意と感謝の意を表しました。

「家庭の日」ポスター 最優秀賞受賞

青少年育成茨城県民会議主催の「家庭の日」ポスターコンクールで、長南ちひろさん(牛久小学校卒業)の作品が最優秀賞を受賞し、3月9日、牛久小学校校長室で賞状の授与が行われました。このコンクールには、県内16市町村の小中学校から2757点もの作品応募があり、その中から選ばれました。絵を描くのが好きな長南さん

は、コンクールへの出品を図工担当の先生から勧められ、丸みを帯びた絵を描くことで家庭の温かみや家族団らんの楽しさを表したそうです。

「うまく描けたので良かった。受賞できてとてもうれしいです」と喜びを語ってくれた長南さん。ご自身のご家族も絵のように団らんを大切にしているそうなので、この作品ができたのではないでしょう。これからも中学校で活躍されることを期待しています。



写真左から青少年育成牛久市民会議の諸橋会長、長南ちひろさん、中島牛久小学校校長

牛久市社会福祉協議会 にタオルを寄贈

3月17日、茨城県退職公務員連盟・牛久荃崎支部から、牛久市社会福祉協議会へ新品のタオル1284本が寄贈されました。

同支部は、平成14年から毎年この「愛のタオル」活動をしていて、会員や市内小中学校から新品のタオルを募り、牛久市社会福祉協議会へ贈っています。

同支部長の相馬四郎さんは「子

どもたちや地域の方にご協力いただいています。ささやかな活動ですが、お役に立てればうれしいです」と話していました。

寄贈された新品のタオルは、市総合福祉センターのほか、市内の特別養護老人ホームなどで使用されます。



タオルを渡す
相馬支部長(写真左)



タオルを寄贈した茨城県退職公務員連盟・牛久荃崎支部の皆さん

牛久駅に子どもたちが 楽しめる「いす」が登場

4月、牛久駅自由通路に子どもたちがホームに入ってくる電車を窓から座って眺められるようにと、JR東日本牛久駅の社員が手作りの椅子を設置しました。同駅社員



の中村賢太郎さんは、「子どもたちが窓から電車を眺めている姿を見て、社員一同で椅子を設置することを決めました。子どもたちにも、牛久市の玄関口である牛久駅に親しみを



持つてもらえたらうれしいです」と話していました。



椅子の背面には、社員お手製のかつぱの飾りが



窓の前に設置された椅子
(設置は毎日午前9時～午後4時)

寄付のご協力 ありがとうございます

「ふるさと応援寄付金」としていただいた寄付金は、皆さんのご希望により、市の災害被害活動支援のために使われます。



3月21日、牛久子育てネットワーク紡ぎの輪から1万2,492円が寄付されました。



3月23日、常総学院中学校高等学校父母の会牛久・龍ヶ崎支部から5万円が寄付されました。



3月28日、牛久荃崎ライオンズクラブアイリス支部から10万円が寄付されました。



3月28日、ボーイスカウト牛久第4団から、6万4,130円が寄付されました。

◆輝いているひと



わきやま 脇山 ミツエさん

昭和3年5月10日生まれ 83歳(東みどり野行政区)

クローカー、舞踊にカラオケ、編み物など多彩な趣味をお持ちの脇山さん。とても明るく気さくな方で、お友達から慕われています。元気の秘訣は「自分のことは自分ですること!」。息子さんご夫婦とお孫さんとの4人暮らしで、「家族といるのが一番!」とお話ししてくださいました。でも、「頼らず小まめに動くこと」をモットーにしているそうです。時には愛用の50ccバイクでお出掛けも…。とびきりの笑顔にたくさんのパワーをいただきました。

問 高齢福祉課 ☎内線1754



4月9日、常陽銀行牛久支店から犬の形をした防犯ブザー770個が、市内小学校新1年生に寄贈されました。

この防犯ブザーは、常陽銀行が毎年地域貢献活動の一環として贈呈しているもので、新入学生の防犯に役立てられます。



ぶつちぎりの優勝

3月18日から開催されたリトルリーグ東関東連盟(千葉、茨城県から計30リーグ)春季大会で、牛久リトルリーグ・マイナーチーム(小学5年生以下)は、各チームを撃破。決勝戦は、21対0で八千代に勝利し12年ぶりの東関東連盟大会優勝を飾りました。

牛久リトルリーグ・マイナーチームは、土・日曜、祝日に栄町グラウンドで汗を流しています。興味のある方は、ぜひお立ち寄りください。



優勝した牛久リトルリーグ・マイナーチーム

スポーツチャンピオンフェスティバル2011

牛久市民硬式テニスシングルス大会結果

<3月11日(日)牛久運動公園体育館>

(敬称略)

部門	優勝者
男子シングルの部	浅沼 佳臣
ベテラン男子シングルの部	伊藤 哲也
女子シングルの部	山王 広子
小学4年生～6年生リーグ	塚田 明夢

バドミントンダブルス大会結果

<3月4日(日)牛久運動公園体育館 66人出場>

(敬称略)

部門	優勝者(所属名)
男子Bクラス	本多・浅野(シャトルズB)
男子Cクラス	開・吉村(牛久高校)
女子Aクラス	林・井上(BL VII)
女子Cクラス	野尻・早野(BL VII・シャトルズB)
女子Dクラス	松浦・梶原(アミーゴ)
小学生高学年	菅井・大野(アミーゴ)
小学生低学年	佐野・山田(アミーゴ)

ちよっと
休憩
ぶれいく

短歌・俳句・ 山柳コーナー

鯉のぼり復興を願ひ泳いでる

栄町 増田さん

頂きし香り豊かな沈丁香

女化町 砂押さん

如月の物の芽堅く気構えり

結束町 高嶋さん

被災地の瓦礫の隙間花一輪

下根町 藤田さん

水ぬるむメダカの親子スイスイと

刈谷町 小山さん

子守せし六年間の思い出は

孫という名の宝となりぬ

久野町 匿名希望

日一日と近づく春よ庭木なる

花水木の芽僅かふくらむ

岡見町 匿名希望

4月に入ったばかりのある日、牛久駅に可愛い椅子を見つけました。改札口前の窓側にちよこんと三つ並んでいました。椅子に座って、電車が入って出て行く様子を楽しそうに見ている子どもたちの姿が目につきました。皆さんも、お子さんお孫さんと一緒にのんびりと電車を見に行きませんか。きつと家族の会話が弾むことでしょう。牛久のちよつといいところを見つけました。

神谷 長澤さん

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。紙面の都合上、全てを掲載できない場合がありますが、今後もたくさんのお便りをお待ちしています。

あて先：〒300-1292 牛久市中央3-15-1 「広報うしくちよっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

牛久市地域公共交通総合連携計画を策定

牛久市地域公共交通会議(会長・野口憲副市長)では、利便性の高い地域公共交通をつくっていくために目標、基本方針、具体的な重点プロジェクト(施策)などを定めた計画を策定しました。この計画は、市民、地域団体、交通事業者など、行政ばかりでなく多様な主体が参加、連携して取り組むための共有ビジョンとして、計画に位置付けられた具体的な施策を実施していきます。



計画書を手渡す座長の筑波大学岡本准教授(写真中央)

【目標】誰もが移動手段を確保でき、維持していくことができる公共交通体系

【基本方針】

- ① 多様な公共交通機関の組み合わせによる市民ニーズなどへの対応
- ② 公共交通機関の運行目的の明確化
- ③ 定時定路線型とデマンド型の公共交通機関の組み合わせの最適化
- ④ 利用目的を重視した公共交通の運行
- ⑤ 公共交通機関間の総合的な補完
- ⑥ 公共交通を利用しやすい環境づくり
- ⑦ 公共交通をみんなで支える仕組みづくり

【重点プロジェクト】

- ① かつば号の再編：かつば号の再編は、市民の皆さんに一層愛着を持って利用されるよう、利用者や市民の声を反映して、また、利用状況や事業性を考慮して実施します。
- ② 地域主体の移送サービスの導入・支援：小学校区などを単位として移送サービスの運営主体を組織し、相互扶助の移送サービスやタクシー会社と連携した移送サービスなど、地域にあった方法を検討します。

計画策定に際し、昨年12月と今年2月に牛久駅前などで実施したアンケートおよび該当する行政区・団体で実施した懇談会にご協力いただいた皆さんありがとうございました。アンケート結果や計画などの詳細はホームページをご覧ください。

問 牛久市地域公共交通会議事務局(都市計画課まちづくり推進室) ☎ 内線 2524 HP <http://www.city.ushiku.ibaraki.jp/section/tosnikaikaku/index.htm>

tosnikaikaku/index.htm

しあわせをよぶレシピ***** 問 健康管理課(市保健センター内) ☎ 内線1742

今月は、「えのきハンバーグ」を紹介します。

このハンバーグは、ひき肉を少なくして、エノキダケがたっぷり入っていますので食物繊維豊富な上に低カロリーです。エノキダケは食感も粘りもひき肉そっくり。細かく刻むのも簡単！ふたをして蒸し焼きにすれば、ふっくらと焼きあがります。



1人分のカロリー 238kcal

作り方と材料

材料	分量		作り方
	2人分	1人分	
肉だね	牛ひき肉	120g	60g
	エノキダケ	100g	50g
	溶き卵	30g	15g
	塩	小さじ1/4	0.75g
	こしょう	少々	少々
	生パン粉	10g	5g
	水	大さじ2	15g
ソース	サラダ油	大さじ1/2	3g
	トマトケチャップ	大さじ2	15g
	赤ワイン	大さじ2	15g
	水	大さじ2	15g

- (1) エノキダケは先端の方から細かく刻み、最後に根元を落とす。牛ひき肉と混ぜやすいように、よくほぐしておく。
- (2) 生パン粉に水を振り、湿めらせる。
- (3) ひき肉と(1)、溶き卵、塩、こしょう、(2)をボウルに合わせ、粘りが出るまでよく練り混ぜる。2等分にしてまとめ、楕円形に丸めて中央をくぼませる。
- (4) フライパンにサラダ油を中火で熱し、(3)を並べ、下側の面にこんがり焼き色を付ける。上下を返してふたをし、弱めの中火で5~6分間蒸し焼きにする。ふっくらとして中心まで火が通ったら器に盛る。
- (5) 空いたフライパンにソースの材料を入れ、底をこそげて混ぜながら煮立たせる。とろみがついたら(4)にかける。